

参加申込書

すでに全国の小中学校では、新学習指導要領の先行実施が始まっています。新学習指導要領では、理科の授業時数増に伴い内容が増加したばかりでなく、自らの探究活動を通して科学的概念をしっかりと養うことが強調されています。このような理科教育のねらいから見ると、カイコを用いた系統的な観察や実験は、児童・生徒の能力に応じて生物の構造・器官の働きから進化・遺伝まで有機的な関連のもとで学習させることができます。

そこで本セミナーでは、カイコ5 齢幼虫の解剖実習を中心として、カイコを用いた効果的な指導法について学びます。

＜新学習指導要領の中で本セミナーが主に対象とする範囲＞

- 小学校第6 学年…B. 生命・地球… (1) 人の体のつくりと働き
- 中学校……………第2 分野…………… (3) 動物の生活と生物の変遷
- 高等学校……………生物…………… (3) 生物の環境応答

講師略歴：佐々木 正己（農学博士）

1970年玉川大学農学部卒。東京農工大学(修士)、東京大学(博士)を経て母校玉川大学に戻ってからは、一貫して「ミツバチの社会機構」について研究する傍ら、カイコの原種に相当するクワコの生理・生態研究にも携わる。最近ではノルウェー北極圏での花とマルハナバチ類の共生関係、高山帯でのアルプスギンウワバ(ヤガ科)の生活史の解明や日周行動の昼行化など、フィールド研究も楽しんでいる。農学部長を務めたのち、現在は同大・学術研究所長。著書(単著)は「養蜂の科学」(サイエンスハウス)、「社会性昆虫の進化生態学」「ニホンミツバチ - 北限のApis cerana」(ともに海游舎)。共著では応用昆虫学、昆虫生理学関係の教科書類、ミツバチの脳機能に関するものなど多数。

日 時：平成22年7月28日(水) 10時～16時
(受付：9時30分～)

場 所：玉川大学・大学7号館2F 生物学実験室

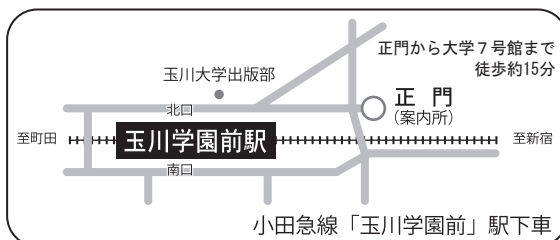
申込先：FAX 042-739-8663 もしくは
e-mail t.instit@adm.tamagawa.ac.jp

本セミナーは無料です。参加ご希望の方は、申込事項をご記入の上、7月20日(火)までにFAXでお申し込みください。e-mailでのお申し込みは、件名を「セミナー申込」とし、申込事項を入力の上、上記アドレスに送信してください。

ふりがな
氏 名 _____ 所属機関
学 校 名 _____
T E L _____ F A X _____
e - m a i l _____

【参加当日は、FAXされた申込書またはe-mailのプリントをご持参のうえ、受付にご提示ください】

申し込みの氏名・連絡先等の個人情報は、本セミナーに係る連絡・運営を目的とした利用以外には一切使用いたしません。
個人情報保護に関する相談窓口：
個人情報保護事務局（教育環境コンプライアンス室業務監査課内）TEL:042-739-8953 FAX:042-739-8979 e-mail:privacy@tamagawa.ac.jp



＜アクセス＞

- 新宿より → [快速急行]に乘車、「新百合ヶ丘」にて[各停][準急]に乗り換え(約30分)
 - 小田原より → [快速急行]に乘車、「町田」にて[各停][準急]に乗り換え(約60分)
 - 横浜より → JR横浜線「町田」にて小田急線[各停][準急]に乗り換え(約45分)
 - 八王子より → JR横浜線「町田」にて小田急線[各停][準急]に乗り換え(約40分)
- * 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

玉川大学 学術研究所